

あくまで「鑄鉄」という素材にこだわりながら、その可能性を追求した全く新しいこれからのストリートファニチャーのスタンダードがHUMANIC LANDSCAPEだ。

風景に対して必要以上に主張しない、それでいながら存在感がある優れたフォルムの下には多機能が隠されている。使いやすく、機能的、環境にも配慮した耐久性とあらゆるフィールドに対応するフレキシビリティを合わせ持つ。

製品に施されたラスガード仕上げは表面塗装の消耗と入れ替わりに黒褐色の安定錆層が成長、10~20年で完全に安定し黒錆ならではの温かな風合い、重厚な質感を生み出す。

シリーズはボラード、ベンチ、ライト、橋詰めと多種にわたるが、そのすべてが高いクオリティーを持ちながらリーズナブルな価格設定になっている。



■MINIライト



フットライト仕様

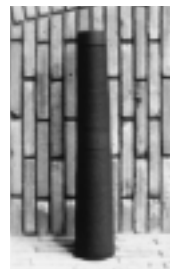


ブラケット仕様

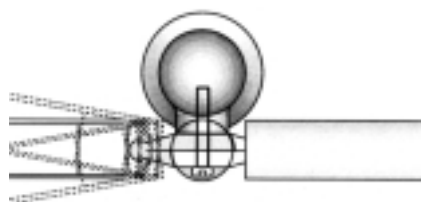
■ベンチ



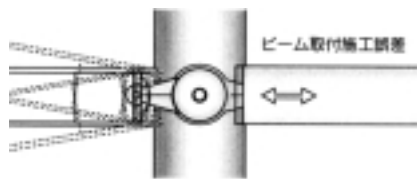
■ボラード



■転落防止柵



平面方向左右15° (ユニバーサルタイプ)



立面方向上下30° (スタンダードタイプ)



■ユニバーサルジョイント

ビームパイプはノーマル仕様で勾配方向に対し、上下15°角度対応します。ユニバーサルタイプはさらに左右に30°対応しますので、一般的な仕様にはほぼ対応できます。さらにビーム取付に際しては10mmまでの施工誤差まで対応します。

実用新案登録済み：登録第3071067号

